

Japan creation space monova (モノヴァ) は、モノづくりの情報発信をするショールームです。  
日本各地のモノづくり企業、ギャラリースペースでライフスタイル提案型の企画展を開催しております。

— 今月のオススメ —  
〈ひとつぼキャビン・ポータブル〉 モニター販売開始！



- 250 (ニーゴーマル)  
幅182×奥行182×高さ250 … 価格：399,000円 (税別)
- 280 (ニーハチマル)  
幅182×奥行182×高さ280 … 価格：299,000円 (税別)  
※本体はモニター仕様です。販売台数には限りがあります。

### 一坪空間の新しい使い道「ひとつぼキャビン」

埼玉県飯能市の木製建具メーカー「株式会社 サカモト」の新たなチャレンジ。地域資源である「西川材」を使用し、新しい建具の可能性を追求してできあがった「ひとつぼキャビン」は、1坪という極小空間体験を提案するシリーズ商品です。このたび、第一弾としてモニター販売を開始する「ひとつぼキャビン・ポータブル」は、携帯しやすく1種類の工具で組立て解体できる商品です。仕様の異なる2種類から選べ、イベント屋台、オープンテラス、キッズスペースなどさまざまな用途に使用できます。

【URL】 <http://hitotsubo-cabin.com/>

### 西川材 (スギ・ヒノキ)

埼玉県南西部で育林している優良木材です。  
その昔、伐り出した木をいかだに組んで川を下り、江戸に運んだことから「西の川から来る良い材木・西川材」と呼ばれたことが名の由来とされています。

## monova gallery 展示会案内

〈現在開催中の展示会〉「天女の羽衣スカーフ展」5/23 (火) まで

資料添付 5月25日(木)～6月6日(火)

### 鯖江発 趣・工芸の逸品展

お客様に喜ばれるもの創りを主眼に活動する鯖江ギフト組。楽しく実用的、そして趣きのある自慢の製品を揃えて紹介します。

百年様式  
SABAE STYLE®

こ か お  
ち な メ  
ら う ガ  
で 品 ネ  
す は に



鯖江「ギフト組」

資料添付 6月8日(木)～6月20日(火)

### 美しさを誘う熊野の筆展

伝統を大事にしながらも工夫を積み重ねてきた熊野中村の筆。肌あたりの良さや機能にもこだわった化粧筆をご紹介します。



〈お問合せ〉 Japan creation space monova 担当：藤本  
tel : 03-6279-0688 mail : [info@monova-web.jp](mailto:info@monova-web.jp) WEB : <http://www.monova-web.jp>

monovaでは各メーカーとの直接のお取り引きをサポートしています。  
ご関心のあるバイヤー・プレス様に出展メーカーをご紹介しますので、気軽に声を掛け下さい。

# 鯖江ギフト組 主催 「鯖江発 趣・工芸の逸品展」を開催！

2017年5月25日（木）～2017年6月6日（火）

お客様に喜ばれるもの創りを主眼に活動する鯖江ギフト組。  
楽しく実用的、そして趣きのある自慢の製品を揃えて紹介します。

1)



## 初の3社合同展示会 鯖江が贈る 大人の愉しみ

1500年の歴史を持つ漆器産地でもある福井県鯖江市は、近年は世界に誇るメガネの生産地としても知られています。それぞれ機能を追求し、さらに大人の愉しみという趣味性をもった製品が創られてきています。今回は、その鯖江でモノづくりを行い、広く支持を得ている3社（乾レンズ・サンユウ・西村プレジジョン）による初の合同展示会を開催いたします。他にない、ここならではの逸品が揃います。是非、ご来場ください。

2)



### 【展示内容】

#### 1) スウィンググラス(乾レンズ)

どこかレトロなルーペ。跳ね上げ式でレンズが1つから2つに変わります。胸元からスッと出し、レンズを開いてルーペの向こうを覗く仕草までも洒落にデザインされています。

#### 2) ちよこぼん(サンユウ)

ミニ盆栽「ちよこぼん」は、気軽にお部屋の中に小宇宙を演出し、インテリア感覚で楽しめる古くて新しいモダンな越前塗りの技術を生かしたミニ盆栽です。

#### 3) ペーパーグラス(西村プレジジョン)

厚さ2mm。葉のように本などに挟める薄型で、軽量、コンパクトなデザインが特徴のペーパーグラスは、携帯にも便利な楽しく美しい老眼鏡です。

※2013年度グッドデザイン賞BEST100受賞、2014年度アジアデザイン賞ブロンズ賞受賞、2016年度おもてなしセレクション金賞受賞

### ◆鯖江ギフト組 概要◆

鯖江ギフト組は2009年に眼鏡部品メーカーが有志で集まった委員会。メーカーとして蓄積してきた技術でファクトリーブランドを立ち上げ、お客様に喜ばれるもの創りを主眼に活動しています。<http://sabae-gift.jp/>

3)



◆乾レンズ / 1953年よりサングラスレンズを主として生産、販売を実施している鯖江のメーカー。紫外線ケアの観点から、独自に開発したハイドレンズを2003年に開発。専門店や通信販売などの販売を中心に乾レンズのサングラス愛用者を増やしている。

<http://www.inuilens.com/kojin/>

◆西村プレジジョン / 創業1968年の眼鏡部品メーカー・西村金属のグループ会社で、海外との貿易業務、営業販社として1993年に創業。現在も精密部品卸の貿易事業を継続しながら「ペーパーグラス」の企画・製造・販売を行っている。<https://www.paperglass.jp/>

◆サンユウ / 1982年設立。漆器の一大産地でもある越前漆器の技術を活かし、業務用から、現代生活にマッチした製品づくりまで、幅広く展開。近年はメガネ素材に漆を施した製品も開発し、地場産業活性化の一翼を担う企業である。<http://san-you.jp>

百年様式  
SABAE STYLE®

こ か お  
ち な メ  
ら う ガ  
で 品 ネ  
す は に



鯖江「ギフト組」

### ー開催概要ー 鯖江発 趣・工芸の逸品展

会 期：2017年5月25日（木）～6月6日（火）

10:30 - 19:00 / 最終日は17:00迄 水曜定休 入場無料

会 場：monova gallery

東京都新宿区西新宿3-7-1リビングデザインセンターOZONE 4階

主 催：鯖江ギフト組 企画協力：Japan creation space monova

<お問合せ>

Japan creation space monova

担当：藤本

tel：03-6279-0688（10：30-19：00 水曜定休） / mail：[info@monova-web.jp](mailto:info@monova-web.jp) / WEB：<http://www.monova-web.jp>

株式会社中村製作所主催  
**「美しさを誘う熊野の筆展」を開催！**  
 2017年6月8日（木）～2017年6月20日（火）

伝統を大事にしながらも工夫を積み重ねてきた熊野中村の筆。  
 肌あたりの良さと機能にもこだわった化粧筆をご紹介します。

中村

KUMANO-HIROSHIMA

肌への感触と機能を探求  
 熊野・中村の「心地よさ」の提案

「熊野筆」で知られる広島県熊野町で、伝統の技法を大切にしながら工夫を重ね、使い手に寄り添った筆づくりに取り組んできた中村製作所。

長年、主要化粧品メーカーブランドでの化粧筆の生産で培われた経験と、独自の技法を活かし、2012年にオリジナルの化粧筆ブランドとして「LADY N」がスタートしました。肌当て時の感触、お手入れのしやすさ、敏感肌への対応など、「美」への悩みや願いに応じた化粧筆です。

毎日使うものだからこそ、肌と心に響く“心地よさ”を大切にしたいシリーズをご紹介します。

【展示内容】

- 1) 操作と機能を重視したメイクにこだわる方へのシリーズ「Kei」
- 2) 肌あたりの良さと使いやすさを両立させたスタンダードシリーズ「Nao」
- 3) 快適な使い心地の化学繊維ブラシシリーズ「Ai」
- 4) さらにスタンディング仕様にかえたシリーズ「Moe」

◆株式会社株式会社 中村製作所 概要◆

広島県熊野町に1953年創業。日本最大の筆の産地である地域とともに筆金具の製造を開始し、後に金属加工の精密技術と伝統的手法を融合させた筆作りを行う。創造・表現の道具として使ってくださる方々の立場になって、心地よく使い続けられる信頼性のある商品作りをすることを大切にしております。

<http://www.kumano-nakamura.jp>

—開催概要— 美しさを誘う熊野の筆展

会 期：2017年6月8日（木）～2017年6月20日（火）  
 10:30 - 19:00 /最終日は17:00迄 水曜定休 入場無料  
 会 場：monova gallery  
 場 所：東京都新宿区西新宿3-7-1  
 リビングデザインセンターOZONE 4階  
 主 催：株式会社中村製作所



# 滋賀麻工業株式会社 主催 「shigaasa展 ～麻と暮らす2017～」を開催！

2017年6月22日（木）～2017年7月4日（火）

見た目にも肌触りも爽やかな麻素材の寝装具で、気持ち良い生活をサポート！  
避けられない蒸し暑さとうまく付き合う、麻製品をご紹介します。

 **Shigaasa**

日本の夏に天然の麻を

## 特許素材の麻わたを使った寝具などをご紹介します



写真1



写真2



写真3



写真4

リネンやラミーなどの麻素材は、日本の蒸し暑い夏にはもってこいの天然素材です。吸放湿性が高く、汗をかいてもサラリとするほか、接触冷感に優れることもその理由です。この展示では、麻繊維の加工を得意とする滋賀麻工業のオリジナルブランド「shigaasa」の商品をご紹介します。

滋賀麻工業が開発した特許素材の「麻わた(a・sarari)」を使った寝具類のほか、近江ちぢみの寝具、また日常で気軽に使えるカラフルなハンカチ、クッションカバー、新作となるチェアマット、ブランケットなども紹介します。

### 【展示内容】

- ・シーツ、ベッドカバー、ピローケース、敷きパット、クッションカバー …写真1
- ・近江ちぢみハンカチ …写真2
- ・ブランケット …写真3
- ・チェアマット…写真4

### ◆Shigaasa 紹介◆

Shigaasaは、近江を本拠とし約70年の歴史を持つ麻織物メーカー・滋賀麻工業(株)が展開する麻製品ブランドです。近江ちぢみはシャリ感、リネンは使えば使うほどに柔らかくソフトな肌触りが出ます。Shigaasaでは、厳選された麻を使用した寝具、リビング用品、日用雑貨などを通じて、麻のある上質な暮らしを提案しています。

<http://www.shigaasa.jp>

### －開催概要－ shigaasa展 ～麻と暮らす2016～

会 期：2017年6月22日（木）～7月4日（火）  
10：30 - 19：00 / 最終日は17：00迄 水曜定休 入場無料  
会 場：monova gallery  
東京都新宿区西新宿3-7-1リビングデザインセンターOZONE 4階  
主 催：滋賀麻工業株式会社

<お問合せ>

Japan creation space monova

担当：藤本

tel：03-6279-0688（10：30-19：00 水曜定休） / mail：[info@monova-web.jp](mailto:info@monova-web.jp) / WEB：<http://www.monova-web.jp>

株式会社あざみ屋主催  
**「石垣島 あざみ屋のみんさー織展」を開催！**  
 2017年7月6日（木）～2017年7月18日（火）

沖縄・石垣島の伝統織物”八重山みんさーを  
 現代の暮らしに合わせアレンジしたインテリアを中心にご紹介していきます。

 **みんさー工芸館**



沖縄・石垣島の風を感じる  
**伝統に裏づけされた職人たちの技と洗練されたデザイン**

沖縄の南西の端に位置する八重山諸島の拠点、石垣島。

この島には”八重山みんさー”という、約400年前から受け継がれてきた綿の織物があります。かつては女性から男性への贈り物として織られていました。

その特徴である五つと四つの緋柄には「いつ(五つ)の世(四)までも末永く…」という想いが込められています。

「みんさー工芸館」では、製品作りのほとんどの工程を手作業にて行っています。意匠設計に始まり、染色、整経、緋括り、製織などの布づくりの工程を経て、“豊かな緋の表情”を作り出していきます。

本展示では、伝統の緋を現代の暮らしとモダンに融合させた”八重山みんさー”のインテリアを中心にご紹介していきます。

【展示内容】

1) ランチョンマット

人気シリーズの復刻版！いつもの食卓を更に楽しく盛り上げてくれるアイテム。

2) タペストリー

八重山みんさーを象徴するような、シンプル且つ大胆な「五四五」緋が存在感を示す。

【株式会社あざみ屋「みんさー工芸館」概要】

1954年に、のちに「現代の名工」に選ばれた新絹枝によって、オーダーメイドの店「あざみ洋裁店」として石垣市に開業した。1971年より本格的に八重山みんさー織りの自社製造を開始し、帯をはじめ、ファッション、バッグ、ホームテキスタイルなど、暮らしの中に多く取り入れられる”ものづくり”の開発を続けている。

<http://www.minsah.co.jp/>

—開催概要— 石垣島 あざみ屋のみんさー織展

会 期：2017年7月6日（木）～2017年7月18日（火）  
 10:30 - 19:00 /最終日は17:00迄 水曜定休 入場無料  
 会 場：monova gallery  
 場 所：東京都新宿区西新宿3-7-1  
 リビングデザインセンターOZONE 4階  
 主 催：株式会社あざみ屋

株式会社 WHITE PIGEON主催  
**「自然界の藍色展」を開催！**  
 2017年7月20日（木）～2017年8月1日（火）

WHITE PIGEON の藍を基調とした最新作  
 革新的デザインと、各地の伝統技術や文化を結びあわせた新たな装いを紹介します。



—日本各地を結んで—  
**アフリカ・トゥアレグ族の意匠を  
 日本の伝統工芸を通じて表現。**

WHITE PIGEON(ホワイトピジョン)は、【日本最高峰の意匠を日常へ】をテーマに創業。  
 伝統の染織技法を用い、残布を生まない1枚布を纏う独自の着方と、服飾デザインに  
 特徴があるブランドです。

日本各地、30社以上の地場産業・伝統伝承産業の工房と繋がり、革新的なデザインと  
 表現力によって唯一無二の装いを創ります。源流の技法を継承しながらも、各地域の  
 技術を組み合わせ、作品を通じて個々の魅力を再認識し、地方創生を目指します。

**【展示内容】**

アフリカのイスラム民族“トゥアレグ族”に伝わる色・柄・フォルムから発想を得てデザイ  
 ンされたシリーズ。藍を軸色に、日本各地の技を活かした製品を組み合わせ楽しんで  
 頂きたい。

**ストール**

絹織物(米沢)／「青海波」文様の幾何学染(京都)／本藍染(徳島)  
 3都市、それぞれの特徴を生かして生まれた、類を見ない美しい布を紹介。

**藍染の竹細工**

昨年の震災で打撃を受けた大分県の伝統工芸品・竹細工。  
 藍で絞り染めした竹を、編み仕上げる籠作品ご紹介。藍の濃淡をグラデーションで表現  
 している。

**【株式会社 WHITE PIGEON 概要】**

2015年12月11日 創業  
 三越 日本橋本店に常設取扱店を構える日本最高峰のストール・ブランド。  
 2017年3月より三井物産アイ・ファッション株式会社と業務提携開始。  
<http://www.white-pigeon.net/>

—開催概要— **自然界の藍色展**

会 期：2017年7月20日(木)～2017年8月1日(火)  
 10:30 - 19:00 /最終日は17:00迄 水曜定休 入場無料  
 会 場：monova gallery  
 場 所：東京都新宿区西新宿3-7-1  
 リビングデザインセンターOZONE 4階  
 主 催：株式会社 WHITE PIGEON



# monova×株式会社サカモト monova巡回展02 「モノ巡り in 埼玉飯能」 を開催！ 2017年7月15日（土）・16日（日）

monovaで紹介しているモノづくりの巡回展の第2回目を  
埼玉県飯能市にある木工建具メーカー、株式会社サカモトのギャラリー「knockknock」で開催します。



巡回展01の風景



ギャラリー「knockknock」

LtoL、地域から地域へ

## 日本各地の地域を代表する約30のモノづくりが飯能に

「新しい工芸」の視点で、日本の各地から、その地域を代表するモノづくり企業を紹介するショールームとして2011年、新宿にオープンしたmonova。

monovaでは、昨年より地域から集めたモノづくりを東京だけでなく、地域にも届けようとの想いから、monovaに縁のある地域で巡回展の開催をスタートしました。

その第2回目となる今回は、monovaオープン時より紹介している埼玉県飯能市にある木工建具のメーカー、株式会社サカモトのギャラリー「knockknock」で巡回展示を実施します。

日本のその地域ならではの個性ある素材、そして優れた技術やデザインによる、暮らしを豊かにするモノづくりが集まります。実際に見て触れて初めて分かる製品もあるはず。是非、この機会にご来場いただき、新しい工芸を体感ください。

なお、この巡回展は、株式会社サカモトの本社敷地内の倉庫をリノベーションして出来た新路面店舗「229designs」のオープン記念展示会として開催する運びとなりました。「229designs」では、サカモト社が提案する地元の杉・ヒノキ材で作られたデザイン建具や収納・家具などのインテリア商品をご紹介します。また今年モニター販売を開始した木製ポータブル空間「ひとつぼキャビンポータブル」を使ったこだわりコーヒーやクッキーなどの販売、木工ワークショップの開催も致します。

### 【サカモト新路面店舗内覧会開催】

・7月14日（金）18:30～20:30 ※関係者のみ

# 299 designs

—開催概要— monova巡回展02 「モノ巡り in 埼玉飯能」

会 期：2017年7月15日（土）・16日（日）

※新路面店舗内覧会：14日（金）

10:30 - 18:00 入場無料

会 場：knockknock（埼玉県飯能市山手町25-21（株）サカモト内）  
共 催：Japan creation space monova、株式会社サカモト

<お問合せ>

Japan creation space monova

担当：藤本

tel：03-6279-0688（10：30-19：00 水曜定休） / mail：[info@monova-web.jp](mailto:info@monova-web.jp) / WEB：<http://www.monova-web.jp>